

令和3年度 第1回 中野市立図書館協議会会議録

開催日時 令和3年7月20日(火)午後3時02分から午後4時10分

開催場所 中野市立図書館 2階会議室

出席者

(委員)

松島直樹委員、佐藤雅敏委員、松本則夫委員、齋藤文子委員、小島佐和子委員、
清水幸美委員、郷道哲章委員、中嶋祐子委員、湯本耕一委員

(事務局 市立図書館)

戸田館長、小嶋副館長、小林主幹、北原副主幹

欠席者

松本孝志委員

会議内容

1 開 会 小嶋副館長

2 あいさつ 戸田館長

3 自己紹介

4 会議事項

(図書館条例第9条第1項の規定により、会長が選出されるまでの間、戸田館長が議長を務める。)

(1) 会長及び会長代理の互選について

- ・事務局から会長の選出方法について説明
- ・会長には佐藤雅敏委員を選出、会長代理には小島佐和子委員を選出

(以降、佐藤会長が議事進行する。)

(2) 令和2年度市立図書館事業報告について (P 1～3 資料1～4)

(質疑)

委 員：図書館だよりは図書館に設置しているだけなのか。

事務局：市内の公共施設に設置しており、各公民館、信州なかの産業・観光公社の各施設、市役所1階、放課後児童教室などに設置している。

委員：7月30日から実施した予約貸出は、ステイホームに対応していてよかった。

1月5日から検温を終了したが、公民館は今でも実施している。同じ社会教育施設で対応が違うが、何か理由があるのか。

事務局：各施設の判断である。

事務局：公民館は施設を利用する人が決まっているため、今でも検温しているが、図書館は不特定多数の人が利用しているため、市役所と同じ対応をしているものである。なお、非接触式温度計の設置は検討しているところである。

(3) 令和3年度市立図書館の運営について（P4～6、資料5）

（質疑）

委員：新型コロナ交付金は昨年度と今年度、図書館ではどのような事業に活用されたのか。

事務局：昨年度は図書除菌機、セルフ貸出機、空調工事の設計業務を行った。空調工事は予算の確保はしてあるが、翌年度に繰り越して今年度に工事を実施する。

今年度はこれから予算の査定、9月議会となるため決定していないが、図書館からはオアシス公園内のテーブル、ベンチの更新、非接触式温度計の設置を要望している。

委員：図書館で自分のパソコンは利用できるのか。場所は決まっているのか。Wifiは利用できるのか。

事務局：パソコンは可能であるが、電源は使用できない。場所はキーボードの音を気にする利用者もいるので、郷土資料室のみとしている。フリーWifiは昨年度から入っているが、新型コロナにより密になることを避けるため、積極的に宣伝をしていないが、パスワードが必要になるので、カウンターへ問い合わせしてほしい。

委員：郷土資料室がいっぱいの場合は大めなのか。

事務局：すみませんがお待ちいただきたい。

委員：学習室の学生の方がうるさいと思うが。

事務局：注意していきたい。

委員：6月26日にお掃除講座が開催されたが、梅雨の時期のカビ対策として、生活しているうえで必要なもので、よい講座であった。なお、テーマ本を6月は掃除関係にするなど連携した対応をしてもらおうとありがたい。

委員：図書館運営業務の委託に出している職員の人数を教えてください。

事務局：フル勤務が8人、パート勤務が4人、清掃職員が1人の計13人である。

委員：そのうちの司書職員は何人か。

事務局：フル勤務で3人、パート勤務で1人の計4人である。

委員：サピエ図書館とは何か。

事務局：視覚障害者情報総合ネットワークであり、点字データや音声データを使用できるものであり、中野市立図書館が登録していないと市民が利用できない。

(4) 中野市生涯学習推進会議委員の推薦について

- ・事務局から選出方法について説明
- ・中野市生涯学習推進会議委員は清水幸美委員を選出

(5) その他について

(質疑)

委員：令和3年度は図書購入費が減った。市の予算が厳しいことは承知しているが、減り幅が大き過ぎる。図書館は子どもからお年寄りまで利用できる施設であり、できるだけ減らさない方向でがんばってほしい。

事務局：市も限られた予算で運営しているが、図書購入費は図書館の命であり、できるだけ確保していきたいが、新型コロナの影響による税收減やシーリングによる配分もあるが、期待に沿えるようにしたい。

5 その他

- ・事務局から第71回長野県図書館大会について説明

6 閉会 午後4時10分